鳥海讃歌

ＧＴＨ通信　第４２号　令和３年４月２８日（水）
校長室より

「健康・安全・安心」の心得　ルールとマナーを意識しよう！

世の中は明日からゴールデンウイーク。期間中の皆さんが健康で安全・安心な生活を送ることができるように、健康教育部や生徒指導部からの情報をキャッチしてください。５月には、コロナ禍で１年ぶりに開催される運動部の大会もスタートします。本日の壮行会で決意を新たにした仁高生の皆さん、中央地区野球大会、中央支部総体での活躍を期待しています。

令和３年度は、「半熟タマゴ」の時代を生き抜く仁高生が、成長するためのチャレンジが沢山用意されています。
聞くところによれば、生徒総会は、史上初となるオンライン開催のようです。「メディアの力」を活用した積極的な挑戦を企画し、実現しようとしている皆さんに、大いなる敬意と感謝のエールを贈ります。大体育館でのアイコンタクトを踏まえた一体感が真骨頂の総会でありますが、敢えて電子黒板を活用したオンライン総会を試みる仁高生と教職員には、「トライアル＆エラー」の精神を感じます。３０日（金）の総会が楽しみです。

秋田さきがけ４月２２日（木）、「守れぬ『歩行者優先』」と題して、横断歩道付近での交通事故に関するドライバーの「ルール」と「マナー」に関する記事が掲載されました。
この記事を引用しながら、かけがえのない命を守っていく心構えを確認しましょう。

「道路交通法は、信号機の有無にかかわらず、横断歩道での歩行者優先を定めている。歩行者が横断歩道付近に明らかにいない場合以外は、**手前ですぐに停止できるよう減速しなければならず、歩行者が渡ろうとしているのに車が一時停止せずに通過すれば、道交法違反（横断歩行者妨害）となる。**摘発されると反則金９千円（普通車）と違反点数２点が科される。
ただ、この決まりを実際に守っている県民は多くない。日本自動車連盟（ＪＡＦ）が行った昨年の調査では、信号機のない横断歩道で歩行者が渡ろうとしている際に、一時停止した車の割合は21.8％で全国平均よりも若干多いものの、８割弱が止まっていない実態が浮き彫りにされた。秋田県警交通課は「**横断歩道の歩行者優先は『交通マナー』ではなく『交通ルール』である**こと認識してほしい」と訴えている。
道交法では一方で、歩行者側にも**斜め横断や車の直後の横断をしてはならない**と定める。県内で過去１０年に起きた歩行者と車の事故は、約７～８割が歩行者の横断中に発生。『歩行者ファーストの意識は、ドライバーと歩行者の両輪が機能しなければ高まらない』と指摘する捜査関係者は多い。」（秋田さきがけ一部抜粋、下線・ゴシックは筆者付記）

生徒の皆さんは、交通事故が横断歩道付近で多く発生している事実を確認してください。ドライバーが横断歩道で一時停止しないのは、ルール違反のみならず、付近が暗いために歩行者を発見できないなどの認識を持つことも必要です。皆さん自身が、かけがえのない「命」と心身の健康を守ることが重要です。道路交通法をしっかり理解し、決して斜め横断等のルール違反をせずに、ドライバーとの「アイコンタクト」を踏まえて、安全を確保してから渡ることが大切です。ゴールデンウイークは、コロナ禍とは言えども、自動車と歩行者の往来が増加します。くれぐれも交通に関するルールを遵守しマナーを踏まえた対応をお願いします。

連休を迎えるに当たり、コロナウイルス対応に関するルールとマナーも再度通知しました。ホームページにもアップしております。生徒と保護者、地域の皆様、そして教職員ともども「健康で安全・安心の確保」を意識した生活行動を通して、皆様にとって実り多いゴールデンウイークになることを祈っています。

★　**アイコンタクト（ｉcon ｔ act３）**を心がけてください。目と目で通じ合い、face to face で向き合いながら、「考えながら行動する」笑顔の素敵な人間たれ！
★　**メモ**をとる習慣を確立しましょう。生徒手帳をフル活用してください。メモをとる習慣は、将来必ず役に立ちます。
★　**意識力**＝意思・意志（瞬間）＋気力（持続）です。意識力を育成することで、学ぶ力が増幅します。考えたことを継続してやり抜きましょう。
★　**ＧＴＨ**は、「疑問→探究→発見」という学びの方程式です。
★　**「自己有用感」**を高めてください。そのためにあなたは何に挑戦しますか？
自分が誰かの役にたつためには、**感謝**の心と**自己肯定感**を持つことが大切です！
★　**ＮＰＴ**は仁賀保高校プログラミング思考の略称です。ＮＰＴを意識して、学びを活性化しましょう。プログラミングは、**Trial＆Error**で進めましょう！
★　**「自分事」「当事者意識」**を持って取り組む仁高生に変身しましょう！